

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 1 年 9 月 25 日

住所 長野県伊那市荒井 3438 番地 1

企業名 アルプス中央信用金庫

代表者 吉澤 祥文

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

当金庫は、国連で採択された持続可能な開発目標 SDGs に賛同し、当金庫、基本方針、基本理念、行動指針に基づき、地域金融機関としての事業活動を通じて、持続可能な地域社会、地域環境、地域経済の実現に貢献します。

3 側面 (主な分野に○)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況  登録年月日:
環境 ○社会 ○経済	女性職員の総合職を増加させる。	女性職員に占める総合職 10% (2019/3 0% →2030/3 10%)	
○環境 社会 経済	LED 切替えによる電力使用量の削減。	電力使用量 25%削減	
環境 ○社会 ○経済	取引先の SDGs 達成に向けた、セミナー、新商品、サービスへの取組み。	セミナー、新商品、サービス 10 件実施	

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第 3 号)「SDGs 達成に向けた具体的な取組」(要件 2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の 3 側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、年 1 回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。





	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																						
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
32	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	当金庫は、事業活動を通じて、地球環境の改善・資源の保全ならびに環境汚染予防に寄与するため、役職員一人一人が地域環境の継続的な向上を図ることを基本理念とした環境方針を定め、当金庫の事業が地域に与える影響を把握し適切に対応しています。				4									9		11	12		14	15			17	
33	□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	各地区の祭りなどの行事に積極的に参加し、地域活性化に取り組んでいます。毎年献血活動を実施しているほか、天竜川にかかる34箇所の橋の清掃や天竜川水系環境ピクニックへ参加しております。地元行政と協定を結び、森の里親整備事業に職員が参加しております。CSR私募債の手数料から公共施設等への寄付を実施しています。				4											11				14	15			17
34	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	しんきん三遠南信サミットに参画し、地域産業製品を静岡、愛知地域への販路拡大につながる支援をしています。													8	9		11	12	13					
35	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念等は明文化し、朝礼での唱和により全役職員で共有を図っているほか、毎年年度初めに役員が各店を訪問し、年度事業計画の説明を実施し、職員への浸透を図っております。													8	9									17
36	□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	コンプライアンスマニュアルを整備し、年度毎コンプライアンスプログラムを策定し、法令等遵守の徹底に向けた研修等を実施する態勢を整備しています。																							16
37	□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	総務部を社会・環境に及ぼす影響に対応する主管部署として体制を整備しています。																							16
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	毎年お客様アンケートを実施し、お客様の満足度向上に向けた改善に努めています。また、総代会、しんきん経営者の会、しんきん年金友の会、あるしん未来経営塾などを通じて会員との対話を深めることで、当金庫のサービスの向上に努めています。																						16	17
39	□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	リスク評価書を制定し、リスクの定義と、リスクベースアプローチによるリスクマネジメントを実施しています。また、各種リスク別にリスク管理要領を整備し、各リスク主管部署でのリスクマネジメントも実施しています。																							16
40	□	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	当金庫は、地域社会の発展に貢献する理想のもとに、地域社会の全企業、全生活者のために心から奉仕する基本方針と、地域経済のもとをなす全生活者や地域内企業とは使命共同体であり、地域経済の発展・繁栄なくして当金庫の繁栄もないという理念のもとに業務に取り組んでおります。																							16
41	□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	業務継続計画(BCP)を策定しているほか、毎年訓練を実施しています。また業務実態を踏まえた、業務継続計画の見直しも随時取組んでいく方針です。														9		11		13 13.1				16	
42	□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	複数の専門企業や団体等と提携し、地元中小企業の事業承継問題に積極的に対応する体制を整備しています。													8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）